

# 川と暮らしていく子どもたちのために 子どもたちから広げる水防災教育



三重県には鈴鹿川・雲出川・橿田川・宮川をはじめ、多くの河川が流れています。

河川は、普段は穏やかに流れ、さまざまな植物や動物が生息し、河原は人びとの憩いの場として親しまれていますが、台風や大雨の際は、氾濫して人びとの安全を脅かすこともあります。

そこで三重河川国道事務所では、地域の学校や教育委員会と連携しながら防災教育の充実を図る取組を進めています。

## 防災教育の取り組みについて動画で紹介しています！



三重河川国道事務所 防災教育ポータルでは、防災教育の取り組みや、有用性について動画で紹介しています！

まずは動画をチェック！



三重河川国道事務所 防災教育ポータル

URL:

<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/bousaikyouiku/index.html>

## 子どもたちの命を守るために、防災について伝えよう。

「いざという時」はいつ来るか分かりません。もしかしたら、子どもたちの登下校中や、自宅で一人留守番しているときに「いざという時」が来ることも考えられます。

どんなときでも、子どもたち自身が命を守る行動が取れるよう、「水害から命を守ること」を学習する時間を設けることが大切です。そして、授業で学んだことを自宅に帰ってから家族に伝えたり、宿題を通じて家族と一緒に考える機会を作ることで、家庭の防災への備えへと繋がります。

さらに、自分の命だけでなく近所の人とも助け合い、お互いの命を守る大切さを子どもたちに伝えていくことで、地域全体の防災力向上や地域のより良い関係性作りへと繋がっていくことが期待されます。



ステップ1

自分の命を守ることを学ぶ



ステップ2

家族に伝える



ステップ3

地域に伝える



水防災教育の教材や取り組みに関するお問い合わせは、下記までお気軽にお問合せください。

【問合せ先】 三重河川国道事務所 調査課 TEL:059-229-2216

# ホームページでは、授業で使える教材を公開しています！



水防災教育の普及のため教材を作成し、防災教育ポータルで公開・普及活動をしています。初めて水防災教育を実施する先生や、地域にまだ詳しくない新任の先生でも授業ができるよう様々な教材やツールを公開しています。

## 河川ごとに教材を作成

鈴鹿川

雲出川

榑田川

宮川

## 普段の理科や社会科などの授業でも使える素材！



活用いただける単元 例)4年生



社会科 自然災害から人々の命を守る

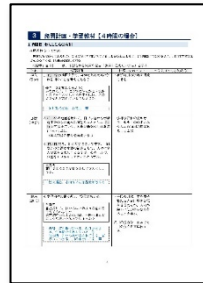
天気の様子

雨水の行方と地面の様子



他の学年・単元でも自由に活用いただけます！

## はじめて、水防災の授業する先生でも安心！



流れ	指導計画	指導上のポイント
導入 (5分)	1. P1・P2の地図を見て、自分たちのまちに流れる川のことを考えてもらう。  発問：【P2考えてみよう】 みなさんは、川に遊びに行ったことはありますか？わたしたちのまちには、どのような川が流れているでしょうか。  ・河川敷に公園、上流には渓谷（谷、滝）、釣り 等	・身近な川の流れを想像させる。



授業を計画するときに参考にできる学習指導・発問計画

## 教材を使って授業をしていただいた先生からの感想！

授業構成があらかじめあったことによって、計画を立てやすかったです。



児童が地域の写真や宮川の模型を見て学習することで、水害を身近に考える事ができました。



学校の先生限定※で実際に授業の様子を動画で紹介！

### ※防災教育ポータル 教員の方向けページについて

鈴鹿川・雲出川・榑田川・宮川の流域内にある下記市町の小学校に閲覧用ID・PWをお知らせしています。それ以外の方で、限定ページを閲覧希望の方は表面の問い合わせ先までお問い合わせください。  
【ID・PW発行市町】 四日市市・津市・鈴鹿市・松阪市・伊勢市・亀山市・明和町・多気町・玉城町

まずは防災教育ポータルサイトへアクセス！

URL: <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/bousaikyouiku/index.html>

三重河川国道事務所 防災教育ポータル



国土交通省中部地方整備局  
三重河川国道事務所